

木曾人 かお顔カオ 情報誌

# きそじん Kisojin

2017  
Vol.7

Take Free  
無料

Take Free  
無料

木曾人 かお顔カオ 情報誌  
Kisojin — Vol.7 — 2017年4月発行

編集・発行 一般社団法人 木曾人 〒399-5607 長野県木曾郡上松町大字小川寝覚2409  
TEL: 0264-24-0116 FAX: 0264-24-0117  
E-mail info@kiso-jin.com http://www.kiso-jin.com

印刷・デザイン  
山田印刷株式会社

木曾人、輝く！

NEZAMETEI  
Spring season

春のねざめ亭は  
おいしいコトいっぱい!!



▲春&夏限定  
山菜チャーハン

モーニングメニュー  
7:00~9:00  
(火曜休み)

トーストと  
ドリンクは  
おかわり自由!!



名古屋式モーニング / 500円

〈Freeトースト・小倉つき、Freeドリンク、  
サラダ&スクランブルエッグ〉

ディナーメニュー  
16:00~20:00  
(月・火曜休み)



▲春&夏限定  
山菜ピッツァ

パスタセット・ピッツァ  
キッズプレートなど  
定番のメニューに加え、

**夜限定 ラーメン / 650円も新登場!!**

**パーティもご予約承ります!**  
ご家族やご親族のご会食など  
お気軽にご相談ください。  
おひとり様1750~4000円  
(税込、フリードリンク付)



サンドイッチ、ピッツァ、ケーキ  
焼きそば、パスタなど  
テイクアウトもできます!!

ランチサラダバー  
始めました!

9:00~15:30にお食事ご注文の方は、  
サラダバーがご利用いただけます。

※ピッツァ、サンドイッチなど  
アラカルトメニューには  
サラダバーはつきません。



予告

木曾路美術館 運動特別企画

**6月はメキシコ料理が登場!?**

◆ねざめタコス・直輸入ハイビスカス水・  
直輸入チョコレートなど登場予定!  
乞うご期待!!

その他サービスも充実! 〈新聞チェック、TVチェック、FreeWi-Fi、Free充電、PC持込可〉

太郎のおやつ開店します!

土日営業・テイクアウト・各種300円

★ふりふりポテト(醤油バター味ほか)  
★ポップコーン(のりしお、キャラメルほか)



ここで  
ぜひ、ご利用  
ください!



NEZAMETEI  
木曾のmorimori!  
ねざめ亭

レストラン営業時間 / 7:00~20:00 (月・火時間変更あり)  
※月曜日は7:00~16:00、火曜日は9:00~16:00となります  
★11月30日まで無休 長野県木曾郡上松町大字小川寝覚2409

TEL 0264-24-0116 http://www.kiso-jin.com

新しくなった  
ねざめ亭に  
ぜひ、お立ち寄り  
ください!!



理事 / ねざめ亭施設長  
木村 みか





## CONTENTS 目次

**吉例! 顔見世!** ..... 01  
あなたも木曾人 わたしも木曾人

**匠あり** ..... 05  
この地に生きる職人の心意気に触れてください

**特集 大桶お届け顛末記** ..... 07  
『匠あり』からのスペシャル企画...大桶が出会いを呼んで...

**特集 木曾ペインティングス** ..... 11  
6月に木曾路で開催されるアートイベントをご紹介します

**木曾路人名録** ..... 15  
木曾に生きる様々な人、それぞれの想いが浮かび上がる...

**イベント情報 木曾谷やまびこ便** ..... 17  
木曾谷各地からのお役立ち情報

**木曾の魅せ店 ~mise-mise~** ..... 21  
思わず魅せられてしまう、あんな店こんな店!

**故郷への便り** ..... 23  
木曾を離れて生きる木曾人さんから届いた故郷へのメッセージ

**どすこい! 御嶽海!** ..... 25  
輝く木曾の星「御嶽海」を応援!

**木曾(お)人がゆく!** ..... 27  
趣味人集まれ! 楽しく生きよう!

**おごっつお!** ..... 29  
リピート必至! あなたを虜にする木曾路の味の逸品たち

**木曾川 ~未来へ~** ..... 31  
生命の源「水」そして「河川」流域の人々の想いを紡いで...

**木曾人からのお知らせ / 編集後記** ..... 35

魅力的な「木曾人」を  
たっぷり紹介します!



- からだの自然を取り戻し、元々ある元気を引き出します。
- 骨や筋肉だけでなく、トータルな生命バランスが整います。
- 心地よい感覚による癒しの手技ですので、安心して受けて頂けます。
- 未病・予病・美容にも効果的です。

**料金** 一回 4,000円(学生3,000円)  
**施術時間** 60分~90分  
(お体の状態により異なります)  
 ※当院まで来られない方はご相談ください。  
 (出張費別途・前日までに要予約)



## もとみなみ整体院

院長 本南 邦晃

ご予約優先 **0264-46-3077**

<http://www.motominami-seitai.com>

【営業時間】9:00~20:00  
(最終受付19:00)

【定休日】火曜日(日曜祝祭日は不定休)

【所在地】長野県木曾郡木曾町三岳  
6696-1(黒沢バス停前)

それは『手の技』です。

人生の喜びを  
謳歌していただきたい。  
それこそが、私たちの  
目指す介護です。

来年3月 中津川グループホーム オープン予定!!

## 職員募集中!

介護 / 看護 / 調理 / 運転手

高給優遇・詳細は  
委細面談にて  
お気軽に  
お電話ください!

### サンシャインあてら

介護サービス  
ショートステイ、デイサービス  
グループホーム、居宅介護支援相談室

☎0264-55-1105

長野県木曾郡大桑村野尻931-1  
JR野尻駅から徒歩20分

### サンシャイン神戸の杜

介護サービス  
グループホーム

☎0264-57-1105

長野県木曾郡南木曾町読書3227-4  
JR南木曾駅から約1.3km



## サンシャインライフ

☎0264-55-1105

9:00~17:00(土日祝日もお電話ください)

<http://www.sunshinelife.co.jp/>



\*表紙の木曾人

あべ みずな  
阿部 瑞那ちゃん (父…惣志さん 母…愛美さん)

3月24日、木曾病院で生まれた瑞那ちゃん。3,780gの元気な女の子です。

お父さんは東京生まれ、お母さんは木祖村生まれ、瑞那ちゃんは初めてのお子さんです。お二人とも学校の先生をしていらっしゃいます。

「丁度春休みだったので、毎日朝から夜まで目一杯娘に会えて嬉しかったです。」とお父さん。(愛情いっぱいの写真をお志さんからお借りしました)

奥さんのお父さん(木祖村のお祖父ちゃん)は「春夏秋冬、全部木曾に預けてくれればいいぞ!」と仰るとか…木曾で生まれた瑞那ちゃんには…

「自分のやりたいことを切り拓いていける子に育ててほしいですね。東京で育ちますが、折につけ、木曾で生まれたんだぞって話してあげます。夏休みは木曾に来て、いろんな体験してほしいですね。」



皆に愛されて、元気に育て! 瑞那ちゃん!

あなたも木曾人 わたしも木曾人  
**吉例! 顔見世!**





# 木曾川

—未来へ—

31・32  
ページ

## 『木曾川上下流交流、春のミーティング』

Kisojinでは今後、生きとし生けるものすべての生命の源「水」や「川」にフォーカスしたページを不定期で掲載していこうと思っています。その第1弾は木曾川上下流の交流を進めている「木曾川流域 みる・みんの会」のご紹介と、上下流から集った皆さんによる意見交換会の模様です。



Pick UP!



23・24  
ページ

女優

## 藤原 未砂希さん

今回便りをくれたのは映画や舞台で活躍する女優の藤原未砂希さん。南木曾町出身の未砂希さんは、上京後ファッション業界の仕事をしていましたが、一転役者への道を志すことに。初めて挑んだ舞台への悩みと喜び、そして原点としての故郷への素直な想いを届けてくれました。



Pick UP!

特集 木曾でアートフェスティバルを!

## 木曾ペインティングス



11~14  
ページ



かつて東西の歴史文化の交流地として栄えてきた中山道にちなみ、日義を中心にアーティストが集結し、「木曾」をテーマに制作を行う「木曾ペインティングス」が開催されます。地域を巻き込む盛りだくさんのイベント内容を紹介します。

Pick UP!



人と人を繋ぐ大桶100kmの旅!  
大桶お届け顔末記

05~10  
ページ

スペシャル

上松町の桶職人伊藤父子が高さ1.8m×直径1.8mという大きな桶を製作しました! それは日本文化をこよなく愛する、あるアメリカ生まれの女性から依頼されたもの。トラックに積み込まれた大桶が運ばれていった先は長野市。そこで職人親子を待ち受けていたいくつもの出会い、とは?。



Pick UP!



04 Kisojin 吉例! 顔見世!



Kisojin 03



息の合った作業は、さすが親子といったところ。



桶職人「桶数」三代目

伊藤 匠 さん

桶職人「桶数」二代目

伊藤 今朝雄 さん

# 桶屋の代を継いで 文化の継承へ。 木曽材の大桶誕生。

たくみ

# 匠あり

ス。ペシャル

人と人を繋ぐ  
大桶100kmの旅!

## 桶屋二代目×三代目 大桶一本

3月初旬、上松町郊外にある作業場の中で、直径1.8m×高さ1.8mの大きな桶が誕生しようとしていた。味噌桶だという。完成後北信へ運ばれていくのだという。

この仕事を請け負ったのは上松町で代を継ぐ桶屋「桶数」だ。

「この大きさの桶仕事は俺も何十年ぶりだ…」

木曽山の良材を使い、手作りにこだわり続ける桶職人伊藤今朝雄さんが言う。

風呂桶ならば直径3m級の物も作ったことがある今朝雄

次の世代へ継り越されることになる…。誕生した男の子につけられた名前は、三代目を見越すように「匠」だった。

匠さんは高校卒業後、長野県上松技術専門学校で1年間木工を修得した。今朝雄さんは、特に鉋の技を学ばせたかったそうだ。

その後、京都の桶指物の工房・中川木工芸へと修行に。知る人ぞ知る、高野楨と檜を使った優美な木桶のワインクーラーを開発した工房だ。匠さんはそのワインクーラーの製作にも携わりながら「京指物の手技」を学び、2015年春、帰郷した。現在は匠さんが小物を、今朝雄さんが風呂桶などの大物を手掛けるのを基本にしている。

「形はそれなりにできて、自分自身が納得できていくかは別。自分で自分の腕はごまかせないから。お天道様も見てるし。」

先代が遺した桶屋の技と心を、二代目三代目が守り続けている。

さんだ。だが、近年、日本では味噌も醤油も日本酒も、木桶で仕込むところはめっきり減ってきている。ましてこんな大桶は絶滅危惧種に近い。どんな人が発注したのだろうか？と誰かが知りたがるだろう。その話は：後ほどのお楽しみに。

製作の相棒は、今朝雄さんが手を借りた時に来てもらいう田下さんと、息子の匠さん。そう、まさに「匠あり」なのだ。

「桶数」。今朝雄さんの代で興した会社組織だが、その会社名に、技の師匠でもある父数馬さんの名前から一文字入れた。そこに桶屋の代を継いだ今朝雄さんの、父への想いがある。

「親父は、ドイツでは三代かけて一つのものを作り上げるという話をよくしてた。一つの技を完成させるのにも三代必要ってわけだ。桶もそうだ。」

父の道具も引き継ぎ、今、日本でも数少なくなっている桶職人の道を行く二代目。「二技三代完成論」でいけば、完成は

さて、その二代目三代目が手がけた「大味噌桶」。材は20年ほど前木曽官材市売に出ている天然のねずこ材を、「これは！」と目を付け、今朝雄さんが買っておいたもの。木を見る目も職人になくはならない素質だ。寝かせた材にはいつか職人が命を吹き込む時が来る。

1周に51枚の側板が、竹のタガで締めこまれ：「せーの！」ドンツ！「せーの！」ドンツ！胴突きで大きな底板が落とし込まれ：大仕事「桶数」製の桶が出来上がった。「やっと解放される〜！」

父と共に大仕事を終えた匠さんが、ため息をつくように呟いた。その横で、今朝雄さんが言った。

さて、せーらさんのとこに持ってっかあ…。



せーらさんって？…大桶のストーリーは次の頁に続く！

株式会社桶数  
〒399-5607  
長野県木曾郡上松町大字小川112314  
☎0264-52-2204  
<http://okekazu.jp>

今回の大桶作りに参加した田下さん。

人と人を繋ぐ  
大桶100kmの旅!



まず到着した先は小学校!?  
まっさらの大桶は、セーラさんの「地域の子供達に見せてやりたいのです」という願いを受け、長野市若穂にある保科小学校へ。  
「うわぁ、おっきい!」桶を取り囲み触りまくる児童たち。今朝雄さんが木曾から持ってきた竹で作業を見せる。子供達は竹の内側の薄皮に興味津々の様子…。



桶数二代目  
伊藤 今朝雄さん



桶数三代目  
伊藤 匠さん



セーラさんは25年ほど前、日本文化に憧れアメリカから来日。上高井郡小布施町では、イマジネーション溢れるアイデアを打ち出し、趣ある街並みを活用した町おこしに貢献したことで知られている。  
酒・醤油・味噌といった日本独自の味を醸すため古くから使われてきた木桶が、効率化中心の世の中で失われつつあることに危機感を募らせ、自ら立ち上げた「NPO法人桶仕込み保存会」での活動も展開している。「どうやれば、O K E O K (桶がオツケー) になるのかを考える会です」とニコリ。  
小布施での文化発信イベントを「小布施ツシヨン(OBSESSION)」と命名したり、セーラさんのネーミングの妙も知る人ぞ知るところ。ユーモアをけして忘れない人だが、木桶文化の継承について話す口調は真剣だ。「全国で伊藤さん達のように大桶を作れる人は本当に限られています。私たちの保存会ももっと積極的な活動にしていきたいですね。今回作った木桶も、実際醸造に使ったら成果品(味噌や醤油)がこんな良いものが…というような研究もしなければいけないでしょう!」  
セーラさんは伊藤さん父子の木桶作りを見に、何度か木曾にも訪れている。  
「森林が本当に美しいですよ。木曾は日本の伝統文化と木の文化が色濃く残っているところです。これから桶の都になっていってくれれば嬉しいですね。」

木桶という文化、セーラさんの想い

お お け と ど て ん ま つ き  
太桶お届け顛末記

～セーラ・マリ・カミングスさんの想い～



上松町の桶屋「桶数」が作った木曾ねずこの大桶。実はこの仕事は長野市に住むセーラ・マリ・カミングスさんという女性から依頼されたものだった。  
今朝雄さんをして「あの人はたいした人だ」と言わしめるセーラさん。出来上がった桶はトラックの荷台に積まれ、一路そのセーラさんの許へ!



長野道を北上、  
長野市へ!



続いて保育園や福祉施設へ



どこへ行っても大桶は大人気!



セーラ・マリ・カミングスさん

1968年アメリカ・ペンシルバニア州生まれ。1993年、長野県のマルイチ産商中央研究所に入社、翌年、小布施堂に籍を移す。日本の文化を世界に伝える町おこし事業に従事し、榎一市村酒造場を再構築。欧米人で初めて利酒師資格を取得。2013年、長野市若穂の古民家に拠点を移し、新たな活動を始めている。

NPO法人桶仕込み保存会

木桶仕込みの日本酒を復活させたのを皮切りに、全国の造り酒屋に声をかけ、木桶仕込みの復活を求め、現在30歳以上が参加。更に酒屋・味噌屋・醤油屋・漬物屋と木桶を繋ぎ、将来に伝承していくことを目指している。

日が暮れる前に  
醸造場へ急ぐぞ!



桶の旅は終点へ!  
← 次頁へつづく!

斤あり  
スペシャル

人と人を繋ぐ  
大桶100kmの旅!

桶 オッケ～  
OKE OK!!



桶職人 伊藤さん meets 醸造家 伊藤さん

セーラさんが中に入って手を繋ぐのは、桶作りの伊藤さんとその桶を納める醸造場の伊藤さん。桶の作り手と使い手がついに出会い、セーラさん満足そう！



ちょっと休憩～



### 桶職人の出会い

地域でのお披露目を終えた後、伊藤さん親子はセーラさんが現在暮らし、活動の拠点としている里山の古民家に招かれた。

人と人を繋ぐ。セーラさんはその名手。様々な人がセーラさんを円の中心にして集い、そこから何かが生まれ発信されている。



庭では醤油しぼりのデモンストレーションも行われ、いい香りが…。

### 大桶、到着！

木曾発、長野市。木曾のねずこ材で作られた桶数の大桶の辿り着いた先は、創業以来百年以上の歴史を持つ老舗「伊藤味噌醤油醸造場」。集まったセーラさんの仲間達に担がれて、慎重に運び込まれ設置された。

出来たばかりの桶は今後「お試し」の時間が必要だ。本格的な味噌仕込みはまだまだ先。しかし、多孔質の木製桶には、蔵特有の菌が息するといわれる。

ホーローやステンレスの桶には醸すことのできない「風味」がこの木桶から生まれる時が楽しみだ。

今朝雄さん、匠さん、セーラさん。大桶を背に、指でOKマークを作った3人の笑顔が印象的だ。

今朝雄さんは木桶にかけるセーラさんの情熱に「ほだされた」と言う。

「セーラさんはすごいよ、アメリカから来たあの人に日本人の生活を見直すことを教えてもらうなんて、日本人はだらしないうようなもんだな。この人の言葉だったら聴かんならんて思っちゃうよ。純粹だし。」

「ほだされる」は「絆される」と書く。

木曾のいい木を使っていい桶を作ろうと奮闘した、人。その桶を最大限活かしていこうと奮闘する、人。

そんな人と人を繋いで日本文化を守ろうと奮闘する、人。互いの心が絆を結ぶからこそ、人は人に「絆される」のだと、改めて感じた。



桶職人 伊藤さん meets 桶職人 上芝さん

実はそこにもう一人、吉野杉で桶を作る桶職人さんが大阪から招かれていた。上芝雄史さん。日本の木桶を語るうえで欠かせない人物だ。今や全国に5人もいないと言われる大桶を作る職人二人が、ここで奇跡の出会い！そこでは、腕利きの職人同士による、森林や木桶に関する貴重な談義が繰り広げられていた。



上芝 雄史 さん

『藤井製桶所』(大阪府堺市)代表取締役。日本で数少ない醸造用の大桶を製作できる製桶所の三代目。「桶仕込み保存会」の創立メンバーで、木桶文化の復活と伝統の継承に務める一方、活用法の開発に力を注いでいる。

木と職人の技を通じて、木曾がまた一つ、新たな絆を結んだ。



木曾へ  
帰るすべし





## ワークショップ

木曾ペインティングスに向けて、イベントとして参加アーティストを講師に招き、ワークショップを行います。誰でも気軽に参加できます！

### 「わたし・ぼくたち ぼく・わたしたち」

日程：4/23(日)  
会場：宮ノ越宿・旧田中邸  
時間：13:00～16:00  
講師：高澤 日美子

張り子の技法を用いて顔を作ります！

### 旗挙プロジェクト「のぼり旗に描こう！」

4/23(13:00～16:00)/宮ノ越宿・旧田中邸  
5/7(旧上田小学校・2階教室/13:30～16:00)  
5/30(火)～6/2(金)  
(13:00～16:00/宮ノ越宿・本陣)

6/3(土)の宮ノ越宿・旗挙八万宮でのイベント「旗挙プロジェクト」に向け、のぼり旗に墨で「志」や「願い」を書き入れます。

### 「ニョキニョキ花咲か木曾キッズ！」

日程：5/7(日)  
会場：旧上田小学校・2階教室  
時間：13:30～15:00  
持ち物：はさみとホチキス

色とりどりの紙やカラフルなテープなどを使い、旧上田小学校の一室を花と緑のイメージでいっぱいにしていきます。

### 「たま 球にボールに描こうよ絵」

日程：5/14  
会場：宮ノ越宿・旧田中邸  
時間：13:00～15:00  
講師：今村 仁

ビニールボールにアクリル絵の具やスプレーなどを使って絵を描きます。完成した作品は展覧会中わんぱく村に展示されるので探してみてください。

■その他ワークショップも企画  
以下、日程等はHPにてご確認ください。

講師：木村 俊幸

会場にティピ(テント)が出現します！伐りだした竹を組んで、一緒にティピを作りましょう。

講師：山本 聖子

日常では奇抜すぎて付けられないアクセサリを、想像力をフルに発揮してたくさん作ります。  
※展覧会に使用するためお持ち帰りできませんのでご了承ください。

## アーティストトークツアー

展覧会2日目、アーティストと参加者が展示会場である本陣、旧田中邸、山吹館と一緒に回るアーティストトークツアーを開催します。

## ボニータ・オアハカ Vol.3

日程：2017年6/22(木)～25(日)  
会場：木曾路美術館  
時間：10:00～16:00 会期中無休  
入館料：500円(※キシカンドリンク付)

参加ゲスト  
さる屋主宰：櫻井陽子  
アレブリヘス作家：ハコボ&マリア・アンヘレス  
アーティスト：高澤日美子



6月、木曾がまるごとアートフェスティバル会場になる！

# 木曾ペインティングス

メキシコはオアハカ州から緻密な文様が特徴的な木工作品アレブリヘスや、刺繍や陶製などの民芸品を展示販売します。

会場では、2015年に秋篠宮両殿下とローマ法王に作品を献上したメキシコを代表するアレブリヘス作家のハコボ&マリア・アンヘレスによるワークショップ、コーディネーターの「さる屋」主宰・櫻井陽子氏と美術作家・高澤日美子氏のトーク(6/24(土)10:00～)も予定しています。

※会期中、スペイン語を話せるボランティアの方を募集しています。手伝って頂ける方は木曾人までご連絡ください。



## 地元商店とのコラボ企画

地元商店の商品に、参加アーティストがラベルなどのデザインをして期間限定商品販売します。ここでしかゲットできないお土産です！

## 木曾ペインティングス展覧会

日程：2017年6/3(土)～7/2(日)  
会場：宮ノ越宿/本陣・旧田中邸・山吹館・わんぱく村  
福島宿/やほら清水公園  
上松宿/ねざめ亭・木曾路美術館  
※会場によって開館時間や休館日が異なります。詳しくはHP等でご確認ください。

### オープニングイベント

#### 旗挙げプロジェクト

今回のメイン会場となる宮ノ越地区は、木曾義仲の旗挙げの地です。のぼり旗に参加者がそれぞれの「志」と「名前」を書き込み、旗挙八幡宮で「旗挙げ」をし、その後宮ノ越地区を練り歩きます。のぼり旗は会期終了まで各展覧会場に立てられます。



#### やまぶきバザール

参加アーティストが山吹館の会場をプロデュースし希望者が自由に出店・参加できる「やまぶきバザール」を開催します。ステージではライブやマジックショーなども開催されます。

出店者募集中です！  
出店予定/Pom Pom(手作り作品)、Hatakeyama Tomoaki(マクラメアクセサリー)、Nasturtium(天然石アクセサリー)など。

#### レセプション

義仲館で地元芸人・今度和やるぞう「スコープ三味線公演」、ボンちゃん人形の「腹話術公演」、泉原昭人・「ハズボン映像展」では短編映画の上映会を開催します。(一部ねざめ亭でも開催)



宿場町と旅人とアートの至福な関係

木曾はかつて、中山道を多くの旅人が往來し、宿場には東西の文化やトレンドがもたらされ、住人と旅人が賑やかに交流した場所です。今年の6月、京と江戸の間地点にあたる日義の宿場町を舞台に西と東からアーティストが集結し、「木曾」をテーマに制作を行います。「芸術は庶民の生活の中にあるもの」と語るのは発起人である日義在住のアーティスト・岩熊力也さん。アートを介してアーティストは木曾への理解を深め、住民は木曾を再発見します。都会では決して生まれることのない芸術が木曾から生まれるかもしれません！

木曾  
ペインティングス



会場案内・お問い合わせは、次のページへ



## 木曽路美術館年間スケジュール(予定)

2017年	4月	春の常設展 4/1~4/9 浮世絵特別展 木曽海道六拾九次之内 4/15~5/7
	5月	春の常設展
	6月	<b>木曽ペインティングス連携ポニータ・オアハカ展 6/22~6/25</b>
	7月	夏の常設展
	9月~10月	澤田正春・澤頭修自写真展「二人が見た木曽路」 9/30~10月
2018年	11月	秋の常設展
	1月	冬の常設展
	3月	木曽郡高校生美術展



歌川広重&湊斎英泉の傑作  
年に一度の特別公開。

今年は落合から大津まで



2017年 **4月15日[土]~5月7日[日]**

開館時間/10:00~16:00 水曜休館  
特別展入館料/大人800円 ※高校生以下無料

**木曽路美術館**  
KISOJI ART MUSEUM

<http://kisoji-artmuseum.jimdo.com/>  
〒399-5607 木曽郡上松町寝覚2409  
TEL:0264-24-0116(代)

## ■木曽ペインティングス 日程

- 6/3 旗挙プロジェクト(旗挙八幡宮、他)/やまぶきバザール(山吹館)/開会式・作家自己紹介(本陣)/オープニングイベント 今度和やるぞう・スコップ三味線公演、ポンちゃん人形・腹話術公演、泉原昭人・ハンズボン映像展(義仲館)
- 6/3~7/2 展覧会(本陣・旧田中邸・山吹館・わんぱく村・やぼら清水公園千村の蔵と上村の蔵)
- 6/4 アーティストトークツアー(本陣スタート)/旧田中邸/やまぶきバザール(山吹館)/オープニングイベント ポンちゃん人形・腹話術公演、泉原昭人・ハンズボン映像展(ねざめ亭)
- 6/22~25 ポニータ・オアハカ Vol.3(木曽路美術館)
- 6/24~25 やまぶきバザール(山吹館)

## ■会場地図



## ■作家紹介



今村 仁 岩熊力也 木村俊幸 胡桃沢千晶  
高澤日美子 藤原裕策 宮嶋結香 山本聖子  
伊藤美緒/近藤太郎/鶴澤 舞/新野留留那  
藤原裕策/若林菜穂/鹿島理佳子/菊地風起人

## ■参加ゲスト



泉原昭人 (ハンズボン映像展)  
ポンちゃん人形 (腹話術人形公演)  
ハコボ&マリア・アンヘレス (メキシコ民芸木工作家)  
今度和やるぞう(スコップ三味線公演)  
櫻井陽子(さる屋主宰)

## 主催:木曽ペインティングス実行委員会

後援:木曽町教育委員会/日義公民館 各分館/日義自治協議会/在日メキシコ大使館/一般社団法人 木曾人  
協力:地域住民のみなさん/榎中善酒店/木曽町地域おこし協力隊/NPO法人 手をつなぐメキシコと日本



■お問合せ先  
**木曽ペインティングス実行委員会**

長野県木曽郡木曽町日義4898-522  
Mail:kisopaintings@gmail.com  
HP:<http://www.kisopaintings.com>  
FB:<https://www.facebook.com/kisopaintings>



馬籠宿案内人  
鈴木光吉さん

「来てくださる人には、ここをよく知ってほしいなっていう気持ちはあるんです、やっぱり。その人達がリピーターになつてくれるのが一番いいんで。」  
ガイドの始まりも、観光協会長だった10年ほど前に遡る。当時、「馬籠のガイドをしてほしい」という要望が増えてきたもののそのなり手がなく、ならばと自らが案内人。そのために、改めて郷土の事、島崎藤村の事、それぞれ

を詳しい方にも教えてもらったそう。鈴木さんは藤村記念館の理事も務めていた。

「ともに馬籠が故郷、ということから藤村に近づけることもあるのではないかと思いましたが。馬籠や木曾の土地勘があると、作品世界にもより入っていける。『夜明け前』『家』『ある女の生涯』と作品を読んでいるって：はまりました。」  
「だから案内役としては藤

「まずはこの風景に浸ってほしいですね：」  
3月下旬、坂道の宿場は梅がほころび始めていた。柔らかな陽射しの下、バスで訪れた関西方面からの観光客に馬籠宿の特徴を解説していたのが案内人の鈴木光吉さんだ。  
「馬籠は山の尾根つたいにある坂の宿場なので、水利が悪かったんです。用水路がひかれたのは、大正4年の大火事が起きた後。村人が皆で引いたんです。」  
坂道を下りながら何ヶ所かで立ち止まり、鈴木さんが案内を入れていく。

馬籠宿の場合、坂の上から下に向かって下りながらガイドをしていくことがほとんどだそう。バスは坂上の駐車場でお客さんを降ろし、坂下の駐車場で待機。お客さんは土産物を買って荷物が揃っても、下り道ならば楽だ。坂の宿場ならではの観光スタイル。  
「普通に下っていけば10分

程しかかからない道なんです。それをそれぞれのお客さんの予定時間の中、何ヶ所か立ち止まって案内していく。ガイドし過ぎると買い物や飲食する時間が少なくなるので沿道の店に申し訳ない。かといつて少な過ぎたらガイドする意味がない。」  
さじ加減が難しいという。ここが鈴木さんの生まれ故郷。そして馬籠観光協会の会長をしていた時期があるからこそ、故郷への想いもひとしおだ。



村についてもさじ加減が大仕事。深く話し過ぎるとお客さんは引いてしまうからね。」  
「でも、ぜひ皆さんに紹介したい場所もあるんですよ」と案内してくれたのが「展望広場」だった。宿場の坂を登って行った先にある高台で、宿場周辺の景色の向こう、正面に恵那山を望むパノラマが素晴らしい。  
そこに建立されている藤村の父正樹による歌が刻まれた碑。鈴木さんはその長歌の積文を読みながら、その場所、なぜここが、いち押し場所なのかを教えてくださいました。  
「(前略)：春去れば霞たなびき開く花に鳥は数鳴き秋立てば霧たちわたる往く水月こそ照らせ：(後略)」  
「季節ごとに美しい故郷の眺めを正樹さんは歌で描きました。私もその風景の素晴らしさを皆さんにまず伝えたい。だから、私の馬籠案内は、いつもここから始めたいと思っっているんですよ。」

**「馬籠宿案内人の会」**  
受付 / 馬籠観光協会  
☎0573-69-2336  
料金 / 1時間 2,000円





■全10回 中山道木曾路街道歩き  
日程  
第3回 5/16(火) 三留野宿～野尻宿(約10km)  
第4回 6/6(火) 野尻宿～須原宿(約7.5km)  
第5回 6/20(火) 倉本～寢覚の床(約13km)  
※以降の日程はHP等にてご確認ください。  
定員 40名  
料金 2,500円  
☎NPO法人 木曾川・水の始発駅  
☎0264-36-2772  
ホームページ <http://www.482eki.com/>

3年目を迎える中山道木曾路街道歩き。今年には木曾路を南から北へ歩きます。地域の魅力が伝わる細やかなガイドの案内が人気で毎年大勢の方に参加いただいている企画です。定員に限りがありますのでお早めにお申込みください。今年には全行程で季節に応じた「木曾の銘菓」がつかます！水の始発駅では他にもカヌー体験や春の山菜イベントも企画中！詳細はHPをご覧ください。



木祖村

水の始発駅から、木曾の歴史や自然を丸ごと体験！

【日本遺産】 中山道木曾路街道歩き



■木曾馬と歩く健康ウォーキング  
日程 5/7(日)、6/4(日)、7/1(土)、8/6(日)  
料金 4,000円  
★木曾ヘルスツアーガイドが同行！  
★地元食材のヘルシー弁当＆季節の汁物付き！  
★リラクゼーションプログラム(横臥外気浴)の体験  
☎木曾おんたけ健康ラボ  
☎0264-24-0870  
ホームページ <http://ontakelabo.jp/>

清涼な気候に恵まれた開田高原で、健康ウォーキングをはじめませんか？かわいい木曾馬とふれあいつながら一緒に歩けるとっておきのツアーです。自然のなかで樹に触れたり、水の音、鳥の声に耳を澄ませたり、五感を刺激する多彩なコースには木曾ヘルスツアーガイドが同行するので安心です。



木曾町  
開田高原

木曾馬と歩く健康ウォーキング

愛らしい木曾馬に癒やされて



イベント情報

木曾谷やまびこ便

木曾全域

各施設 続々オープン！

長い冬を越え、ようやく春の訪れを感じる季節、木曾は観光シーズンに向かっています。郡内各地の施設も一斉にオープン。春の陽気に誘われて大自然の中へ遊びにでかけてみませんか？

4月22日(土)よりオープン

■のぞきど森林公園(大桑村)  
☎大桑村商工観光係 ☎0264-55-3080

4月29日(土)よりオープン

■こだまの森(木祖村)  
☎やぶはら高原こだまの森 ☎0264-36-2777  
■キャンピングフィールド木曾古道(木曾町)  
☎まちづくり木曾福島 ☎0264-22-2766  
■赤沢自然休養林(上松町)  
☎上松町観光情報センター ☎0264-52-1133

4月29日(土)～5月7日(日)  
ゴールデンウィーク特別オープン

■御岳ロープウェイ(木曾町)  
☎0264-46-2525  
※通常営業は5/27からになります。



※地域によって本誌の配達時期が異なるため、掲載イベントの受付・開催が終了している場合がございます。ご了承ください。



御参加お待ちしております

■第5回! 恋する南木曾  
 日程 5/28(日)  
 場所 南木曾町田立 高橋渓流  
 時間 受付9:30～  
 スタート10:00～  
 (14:30終了予定)  
 料金 3,500円(税込み)  
 甘露煮のお土産付き  
 募集 男女15名ほど  
 条件 25歳から45歳までの独身男女  
 締切 5/14(日)

☎南木曾町婚活イベント実行委員会  
 「恋する南木曾」  
 メール nagisoikoi@gmail.com  
 ホームページ <http://koisurunagiso.com>

南木曾町

## 第5回! 恋する南木曾

婚活イベントで素敵な恋人をつくらう!

南木曾町民が「独身男女に出会いのきっかけをつくらう」と呼びかけてはじまった婚活イベント。地域ならではのアウトホームな環境で、親身な対応が好評とのこと。入会金や成婚料などは一切不要。イベント参加費のみで気軽に参加できます。町外からの参加者も歓迎です!

毎回、趣向をこらしたリラックスタイムが設けられますが、今回はなんと溪流釣り。自然な形で気負わず交流できるスタイルが人気です。イベントを通じて次につなげた方もいらつしゃるとか。迷っている方もきっかけの一步を踏み出してみませんか? ご参加お待ちしております!

王滝村

## 王滝村春まつり

みんな集まれ!

ゴールデンウィークの王滝村では、カヌーツーリングや



ウォーキング、森林鉄道作業体験、クライミング体験などイベントが盛りだくさん! この期間だけとってもお得な価格になっています。

水と新緑に囲まれた大自然の中で開催される「王滝村春まつり」では楽しい体験イベントと、バーベキューコーナーや素人店も出店して美味しい食べ物もいっぱいです。

■王滝村春まつり  
 日程 5/3(水)～5/4(木)  
 ▼半日コース(2時間)  
 ・カヌーツーリング(大人2,000円、高校生以下1,000円)  
 ・ウォーキング(大人1,000円、高校生以下500円)  
 ・森林鉄道作業体験(大人1,000円、高校生以下500円)  
 ・クライミング体験(大人1,200円、高校生以下700円)  
 ※午前、午後と1日最大2つのプログラムにご参加いただけます。  
 ▼1日コース  
 ・専門ガイド付ウォーキング(大人1,600円、高校生以下800円)  
 ※昼食は各自ご用意ください。  
 ▼夜コース  
 ・星空ウォーキング(村内宿泊施設利用者対象、無料)  
 ※各宿泊施設で夕食を済ませて、暖かい服装でご参加ください。

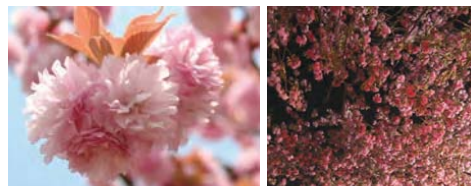
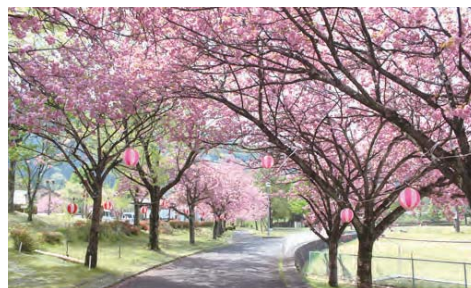
☎王滝観光総合事務所  
 ☎0264-48-2257(午前9時から午後5時)  
 ☎0264-48-2258  
 メール [kankosogo@vill.otaki.nagano.jp](mailto:kankosogo@vill.otaki.nagano.jp)

大桑村

## 大桑村の八重桜

一斉に花が咲き乱れる季節です!

木曾にはソメイヨシノだけでなく、山桜、枝垂れ桜といくつもの種類の桜が咲き誇ります。中でも八重桜は幸田露伴の小説にも登場する須原宿名物・桜の花漬けの材料でもあり、大桑村では多く見ることが出来ます。ポリュームのある花が一斉に咲き誇る様子は壮観です。約150本もの八重桜がライトアップされるイベントも行われます。見頃はゴールデンウィーク頃まで。花桃も見頃を迎えます!



■夜桜まつり  
 日程 4/28(金)・4/29(土)  
 場所 大桑村スポーツ公園  
 ☎夜桜まつり実行委員会  
 ☎090-7235-8922

奈良井宿

## 第50回 木曾漆器祭 奈良井宿場祭

伝統を伝える3日間

年に一度の大漆器市が木曾平沢で行われます。町並みには180店舗もの店が建ち並び、職人の精魂込めた銘品や逸品をはじめ、この日しか出ない製品や蔵出し物が店先に並び、最近では若者向けの創作漆器も商品化されています。

産地ならではの破格値の掘り出し物が見つかることもあり、価格交渉も楽しみの一つとなっています。あなたもお気に入りの一品を探しにいきませんか?

隣の奈良井宿では、6月4日(予定)に「お茶壺道中」と呼ばれる江戸時代が偲ばれる道中行列が行われます。時代衣装に身を包んだ一行は、奈良井宿中心部の長泉寺を出発し、宿場内から木曾の大橋まで一巡します。宿場町の風情と、時代絵巻を思わせる見事な行列をお楽しみください。



■第50回 木曾漆器祭・奈良井宿場祭  
 日程 6/2(金)～6/4(日)  
 ☎木曾漆器祭・奈良井宿場祭実行委員会  
 ☎0263-52-0258  
 (塩尻商工会議所内)

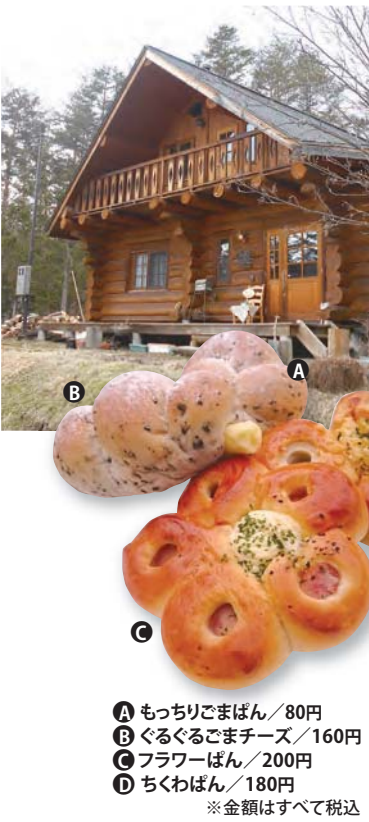
食べれば笑顔が溢れ出す。  
高原育ちの優しいパン。



木曾の魅せ店  
mise-mise  
ここここ  
和和ぱん



木曾郡木曾町  
開田高原末川  
2686-1  
☎0264-42-3799  
🕒月・火・水曜日  
🕒🕒11:00~17:00  
(売り切れ次第終了、予約可)



- A もっさりごまぱん / 80円
  - B ぐるぐるごまチーズ / 160円
  - C フラワーぱん / 200円
  - D ちくわぱん / 180円
- ※金額はすべて税込

ここは、木曾町開田高原にある素敵なログハウスのパン屋さん「和和ぱん」。国産小麦粉を使い、からだにやさしい「ぱん」を作り続けて10年、お爺ちゃんお婆ちゃんから小さなお子様まで、毎日、飽きずに食べられる「ぱん」を、丹精こめて焼きあげている。

10年前の4月、オーナーの渡邊実さんと潮美さんのご夫婦がこの地で開業した。農

作業の合い間にと、餡パンを買い求める地域の方々をお迎えし、この店は、日本一たくさんの軽トラがとまるパン屋ではないかと思ったり、懐かし気に笑う。当時、小学生だった二人の子供達もこの開田高原で成長した。潮美さんはふとお母さんの顔になり、お店の手伝いをしてきた我が子の小さな手を思い出すように、目を細めた。

ご夫妻は、ともに勤めていた教師を辞め、愛知県から移住、創業した。お二人とも大学時代からキャンプが好きで、休暇を利用しては、仲間や家族で各所をめぐりキャンプを楽しむつつ、移住先を探し求めていた。焼きたてパンの提供できるキャンプ場を作りたい、という二人の夢のはじめのステップを実現したのがこの店である。今は、大学時代からのキャンプ仲間が同窓会のように集まって、店の敷地内でキャンプするという。子供達もキャンプ生活の中で仲間づくりを学び、皆が自然の中で共に成長してきたと振り返る。

根を張って大きくなれたらいいなあ。」という願いが込められている。

柔らかく優しい食感の「ぱん」、食パンを中心に、ご来店客も多く、調理パンとともに飽きない美味しさだ。

♪朝いちばん早いのはパン屋のおじさん、という歌詞の童謡がある。ご主人の実さんは外でお勤めもされながらの仕込みである。今日も早朝から二人で一緒にパンを焼いている。

●和和食パン(1斤) / 340円(税込)  
人気商品の柔らかい食パンは、耳まで美味しいと大好評!



故郷への想いを心に木曾を離れて活躍している人からのメッセージ。今回は、南木曾町出身の女優、藤原未砂希さんです。舞台の他に映画やドラマなど映像の仕事、さらに声優も経験するなど活躍の幅を広げる藤原さんが、「あの頃」を振り返り、木曾への想いを伝えてくれました。

高校時代、初めて舞台に触れました。木曾文化ホールで鑑賞したシェイクスピアの『リア王』。それまでちゃんと演劇という物を見たことがなかったので、日常とかけ離れたこういう世界があるんだと衝撃を受け、ただただ見入っていたのを覚えています。まさかやがて自分がそっちの世界へ行くとは…(笑)

高校卒業後、上京し服飾の学校で学び、ファッションアドバイザーとして就職。目指していた業界だったので、楽しくも忙しい毎日、とても満足していました。しかし、ある日を境に一転します。出勤した朝、帳簿に日付を記入している時、突然、『あれ、私これいいのかな？せっかく東京に来ていのにこれで満足して一生を終えていいのかな』って思ったんです。『やりたいことをやろう。テレビや映画に出る人になろう』って。

そこからもう早い早い。翌週には会社に辞表を提出、芝居の知識も経験もない先も見えないゼロからのスタートでした。

しかし運がよかったのか、たまたまタイミングが合ったのか今でも不思議なのですが、原宿表参道を歩いていたら芸能事務所にスカウトされて、それをきっかけに少しずつ映像のお仕事をさせてもらえるようになりました。

初舞台は2008年の秋でした。ドラマや映画の世界で活躍されている演出家の方から指示されたのは

『客の笑いを取って来い。役を精一杯生きろ。初舞台を楽しめ。』  
 これってかなりの難題です。ト書きも知らない、舞台の上手下手(かみてしても)もわからない、舞台の演技も発声もできない。当然、演出家さんから怒鳴られ、先輩からも指導を受ける日々。悔しくて、泣きそうになりましたね。

だけど「自分で選択した道だから絶対に逃げない」その気持ちだけで稽古を重ねていくうちに、次第に心に変化が現れたんです。技術も経験もないのは承知。だからこそ今の自分にやれる事を全力でやろう。役を精一杯生きよう…と。気がつく、早く観客に観てもらいたい！楽しんでもらいたいという気持ちになりました。

私の役は序盤のシリアスなシーンから突如登場して、この舞台はコメディですよと話の流れを変える重要な役割も担っていました。観客の受け取り方次第では、ヘタしたら興が冷めてしまう部分。

そんな緊張感の中、スポットライトの中へ飛び出して芝居をした時…聞こえてきたのは観客の笑い声でした。沢山の知らない観客が受け入れて笑ってくれている。私の耳や体に伝わる生の観客の反応がとってもなくうれしくて、うれしくて。こんな幸せな事が世の中にあるんだと感じました。

終演後、それまで怒鳴ってばかりだった演出家さんが、『ありがとう』の笑顔と力いっぱい握りて迎えてくれて…役者という道を選んで本当によかったと初めて思った瞬間でした。  
 そして今、『初心を忘れず、すべては観ていただくお客様のために』をいつも心がけて、お仕事と丁寧に向き合っています。

舞台公演時に母親が楽屋に差し入れてくれた栗きんとん。  
 『何これ！すごくおいしいっ！』って周りのスタッフさんや役者達にも大好評で、『地元のお菓子なんですよ！』って自慢しました。(笑)

私を育ててくれた信州木曾がいつでも心の中に暖かく存在しています。  
 何があってもあきらめない、妥協しない粘り強さは厳しい環境の山奥育ちだからだと思います。  
 そんな私を小さい頃から見守ってくれた家族や地元で応援してくれている人たちがいます。東京と木曾。距離は離れています。映画やドラマの出演を通して木曾人ががんばってるよ！って応援に励んでいます。

また、長野県や木曾の番組、CMにも出たいです！様々な部分に木曾をアピールできるよう木曾のかけはしにもなっていきたいです。木曾人ならではの個性と元氣と明るさと親しみやすさでこれからもがんばっていきます。

藤原未砂希



藤原 未砂希さん プロフィール

7月29日生まれ。南木曾町出身。辺見プロモーション所属。蘇南高校卒業後、上京しバンタンデザイン研究所へ進学。その後ファッション業界を経て芸能の道へ。映画ドラマCM舞台等でシリアスからコメディまで幅広く個性的な役を演じる。最近では声優のリーディングライブにもメインキャストにて出演。ヒロイン出演したノーカット短編映画『ここにいる』は数々の映画祭でノミネートされ受賞も多数。映画ドラマアニメ配信サイト「bonobo」と「ぶれシネ」にて無料配信中。

★2017年8/29～9/3 新宿シアターブラッツにて舞台出演決定!

・Twitter [https://twitter.com/FUJIHARA\\_333](https://twitter.com/FUJIHARA_333)  
 ・所属事務所HP [http://www.henmi-pro.co.jp/management/misaki\\_fujihara/](http://www.henmi-pro.co.jp/management/misaki_fujihara/)



短編映画『ここにいる』より



# 御嶽海後援会だより

御嶽海関への応援の輪が広がっています！  
後援会事務局にその想いを形にして届けてくれたお二方がいました。

## ①瓢箪人形(昨年11月場所前)

下伊那郡喬木村の久保田裕さんが持ってきてくれたのは張り子の御嶽海人形。頭・胸・腹・脚、すべてご自分で丹精した瓢箪が使われています。顔付きも精悍で強そうです！「最近の取り口は粘りも出てきて腰が入ってる。これまで通りに頑張っほしいね」(久保田さん)



## ②書と「鬼に金棒バット」(今年3月場所中)

岐阜県中津川市坂下の野村欣市さんが届けてくれた物の一つは額に入った2枚の書。御嶽海に「勝負の鬼」になってほしいという想いが籠められているそうです。

そしてもう一つは長さ180cmはあろうかという巨大なバット。「勝負の鬼」になる御嶽海にはぜひ「鬼に金棒を!」と、野村さんの御友人が製作してくれたそうです。(さすがに金属で作るのは無理ですし、運べません^^;)ポイントはグリップ部分にはめ込まれた8本の輪。その心は…七転び八起き部の「八」、そしてなんといっても最低勝ち越しに必要な勝ち星の数「八」だそうです！

皆さんからの熱い想いを受け、5月場所も、頑張れ！御嶽海関！

## みんなで御嶽海関を応援しよう！

御嶽海後援会では、  
現在会員を募集しています。

### 会員特典

- ◆本場所の観戦ツアーの案内
- ◆本場所番付表の送付
- ◆相撲協会大相撲カレンダー送付
- ◆記念品の配布 など



### 入会方法

後援会事務局 0264-23-8010へお問い合わせください。  
後援会のホームページに入会のご案内と入会用のフォームがあります。  
●<http://www.kisoji.com/mitakeumi/>  
☆ねざめ亭の御嶽海コーナーにも、後援会のしおりがあります。

### 後援会費

入会費… 5,000円  
年会費…個人様 10,000円／法人様 30,000円



稀勢の里関の劇的優勝で沸いた3月場所、  
我らが御嶽海関も見事な闘いぶりでした。  
格下対戦を取りこぼすことなく9勝6敗。  
三役の位置固めと、狙うは更に上の方…。  
全国的となった声援が背中を押します！  
**故郷に勇気と元気を運んでくれる  
御嶽海関、がんばれ！ 故郷の星!!**

どすこい！  
**御嶽海**！

※写真は昨年12月のものです

### プロフィール

#### 入門からの成績経過

2015年—  
2月 出羽海部屋入門  
3月場所 6勝1敗(幕下)  
5月場所 6勝1敗(幕下)  
7月場所 11勝4敗(十両、優勝)  
9月場所 12勝3敗(十両)  
11月場所 8勝7敗(幕内)  
2016年—  
1月場所 5勝8敗2休場(幕内)  
3月場所 10勝5敗(幕内)  
5月場所 11勝4敗(幕内、敢闘賞)  
7月場所 5勝10敗(幕内)  
9月場所 10勝5敗(幕内)  
11月場所 6勝9敗(幕内)  
2017年—  
1月場所 11勝4敗(幕内、金星2、技能賞)  
3月場所 9勝6敗(幕内)

所属部屋 出羽海部屋  
本名 大道久司  
しこ名 御嶽海  
番付 小結(2017年3月場所終了時点)  
生年月日 平成4年12月25日  
出身地 長野県木曾郡上松町  
身長 178cm  
体重 158kg  
得意技 突き・押し

### 戦歴

生涯戦歴 110勝67敗2休  
幕内戦歴 75勝58敗2休  
受賞歴 敢闘賞1回  
技能賞1回  
金星 2回  
幕内在位 9場所  
(2017年3月場所終了時点)



# 木曾まる人がゆく!

暮らしに潤いを与えてくれる趣味や特技も十人十色ですよ。木曾の趣味の人を紹介していくページです。  
...あなたは木曾人ですか?

座頭市

岸壁の母



カッカカッカ!  
スケさん、カクさん  
木曾は今日も平和ですゾ!



## よっ、待ってました! 木曾<sup>げい</sup>芸人!

木曾 太郎さん

木曾太郎さんへの御用命は...  
090-7838-9730まで  
※4月~11月は1か月前までにご予約を。  
(12月~3月まではいつでも大丈夫)  
※今年9月はすでにスケジュールが  
塞がりました!あしからず!  
※一公演の目安は30分~1時間(応相談)

拍手喝采!  
木曾太郎の七変化!

梅沢富美男~♪



花街の母

木曾町日義の原野分館。春恒例の分館祭で、今年も木曾太郎さんが躍動していました。演目は『花街の母』。しっかり着付けた着物にやはりきちんと結われた芸妓から姿で、我が子のため花街で働く母の悲哀を情感たつぷりに踊るのですが、会場に広がるのは、笑いのさざ波!そう、それこそ芸人木曾太郎

の真骨頂。時々おどけた表情をはさみ込み、どっと会場が沸きます。「真剣にやるかふざけてやるかって訊かれりゃ、俺はふざけてやるって答えるよ。それが木曾太郎。たまには真面目な歌も聞きたいよなんて言ってくれるお客さんもあるけどさ。でも、俺がかたーく芸やってもお年寄りが喜ぶ?喜ばんでしょ?」

木曾太郎さんから頂いた名刺に書かれたキャッチコピーは、走る懐メロものまねと爆笑の達人なるほど。たくさんの笑い拍手喝采を頂き太郎さんも満足、というわけですね。いつ頃からこういう芸をやり始めたんでしょう? 「記憶にある一番最初は、中学3年生の時かな。島山みどりの『出世街道』を真似して似てる!と言われた。その場で何か言ったら人を笑わせることをよくやっていた。お前は面白い子だ!って皆に言われたよ。親父もお袋も芸達者なところがあつたから、似たのかなあ。」

時移り、社会人となつてからは会社の宴席や地元日義の分館祭、さらにお年寄りに笑いを届ける慰問公演と、芸を披露する場が広がってきたそうです。「実は木曾町に合併する前は日義太郎と名乗ってたのよ。で、今が木曾太郎。この次は信州太郎で、百歳になる頃は日本太郎でいききたいね!」と笑つ...。出世魚のようです。

ネームが並びます。「一人で何役もこなすから、着替えるのがそりゃもう大変で!でも、俺のステージ見てワッハッハって笑顔になつてくれたら、こんな幸せなことないよ。だからネタ帳書いたり、衣装にも凝つたり、できるだけやるさ。」

「バス停でさ、病院行つたためにバス待つたおばあさん達にちよつとネタ披露したら、そのうちの一人が、あれ、今バス行っちゃったに!って。大笑いだったよ。」

ものまねのレパートリーはなんと38!美空ひばり、淡谷のり子、勝新太郎、田中角栄、高見山、春日八郎、村田英雄...等々往年の各界ビッグ

ある日のエピソード。高齢者介護施設で慰問公演をした後、太郎さんを自分の子どもと思ひ込んだ様子のおばあさ

そんな話と高笑いを残して、今にも木曾路漫遊へと歩き出していきそうな黄門様。木曾谷に笑顔の輪を広げていきます。

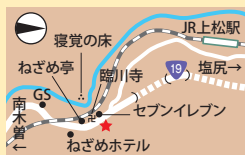


チャンチャカ...  
チャカチャン♪





カレーショップ ロッキー  
〒399-5607  
木曾郡上松町小川寝覚2352  
☎0264-52-4151  
🕒11:00～18:00  
🚫火曜日



国道19号沿い、上松町寝覚にある手づくりカレー専門店「おごっつお!」の店主、山田泰子さんと奥の山田さん。肉や野菜と果物を三日間かけてじっくり煮込んだカレーが、このお店の自慢。添加物は使用せず、健

「おいっつお!」(「馳走さま!」)  
一度は味わいたいあの店の逸品、「紹介します!」

康にも配慮されている。卓上の辛味ソースで、好みの辛さに調整できるのも嬉しい。全ての素材が煮込まれたルウにしっかりと馴染んでおり、口に入れた時の何とも言えない甘みとコクは、まさにヤミツキになる味だ。地元客のほか、開店より30年間、中京・関西方面からのリピート客も多く、学生時代にスキー帰りに寄ったお客様が、のちに家族連れで来店する光景も珍しくない。

上松町/寝覚の床

カレーショップ  
ロッキー

むきエビカレー  
カレーうどん

店主 山田 泰子さんと  
英男さん

▼むきエビカレー/850円  
(サラダ&コーヒー付)

野菜や果物が完全にルウに溶け込んだコクのあるカレーライス。やや大きめのむきエビが入り、ライスと一緒に口に運ぶとプリッとした食感が程よいアクセントとなる。サラダにはフルーツが添えられ華やか、ボリューム感もある。大盛りは100円増し。

▼カレーうどん/550円

かけうどんにビーフカレーがトッピングされた食堂タイプ、粘性の低いカレーうどん。麺をすすする時のカレーの飛び散りも少なく、手軽にオーダーできる。ライス(100円)を追加して、最後のツクにご飯を投入して食すのも一考。

これまでお世話になった各方面の方に心より感謝しているという店主の言葉は感慨深く、胸が熱くなる。メニューには、カレーうどんとカレーそばもあり、麺類好きの方にも満足感がある。国の名勝「寝覚ノ床」までは、徒歩10分。食事の前後に大自然の造形に触れられるのも、この店の魅力である。

# おごっつお!

店内には自転車に関する商品づくりは最高のももてなしてあげる。

木曾町/JR木曾福島駅前

食事処 かわいい

五平餅  
チャーシュー麺

店主 川合 克巳さん(左)  
店員 鈴木 雅子さん(右)



食事処 かわいい

〒397-0001  
木曾郡木曾町福島2012-7  
☎0264-22-2311 (🕒)9:00～17:00  
🚫無休(GW後などに臨時休業の場合あり)  
<http://kisochari.net/index.html>



(※)レガルス・イ・ナーメ信濃山形自転車倶楽部の木曾地域開催レース

展示品が並ぶ。川合さんは、「木曾は自転車で遊ぶには最高だぞ〜!」と、自転車をキーワードに木曾の魅力を語る第一人者でもある。イ・ナーメ木曾プロジェクト(※)の事務局を務め、ブログ「木曾チャリ」で情報を提供するほか、隣りの土産店(かわいい商店)ではサイクリスト向けの商品を揃えており、工具の貸出しにも応じてくれる。

▼牛めし弁当/750円(7日前までの予約制、最大20食限定)

「自家製牛丼(550円)」は、旨みをギュッと凝縮した人気メニューであるが、牛めし弁当とは、その煮汁で炊き込んだ味飯の上に、たっぷり牛肉を並べた超マイナーな裏メニュー的弁当である。現在は、事前予約&店頭受取にて承っている。



隠しの逸品!



## 『木曾川上下流交流、2017春のミーティング』

4月1日。そんな「みん・みんの会」の役員さん達が、現在の upstream の人達の現状をもっと知りたいと木曾町を訪れ、木曾で暮らしそれぞれの想いで活動する人達と座談会を行いました。今回はその第一歩ということで、自由闊達な意見交換となりました。



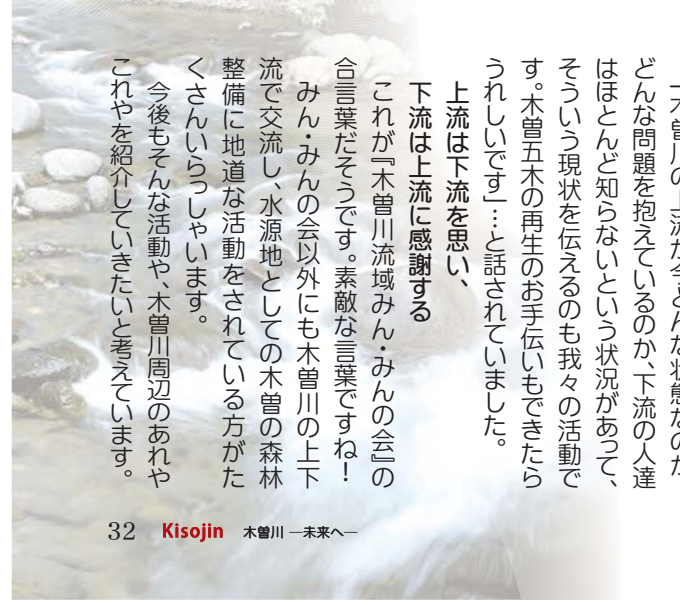
ならば、upstream で抱えている問題は？  
「ここ5年程自然環境が激変してきた気がする。獣が里に降りてきている。」  
「間伐が手遅れの山があたりこちらに。森がすっかりしている山は川も安定していた。淵があり、溪流魚もずっと住んでいた。」  
「里山整備が追い付かない。ひよろひよろの木を見れば明らか。子供たちも、どこにどんな樹木があるか知らない。」

木曾地域の魅力って何でしょう？  
「一人。木曾町黒川地区の女性達なんか自分で作った野菜を無人市でどんどん売ってきた。その元気が。」  
「昔は水泳もした木曾川。今はラフティングで楽しめる。自然と仲良く暮らしてきた。」  
「なんといっても自然の美しさ。そして隣のおじさんが持つてきてくれる猪の肉。」  
「祭りが熱い。」  
「水の質。美味しい。農業や食品製造では大きな恩恵を受けている。」



＜連絡先＞  
水源の里を守ろう  
木曾川流域みん・みんの会  
☎052-745-1001  
ホームページ  
<http://www.kisogawaminmin1.net>

『木曾川流域みん・みんの会』  
木曾川上流域に生きる私たち。木曾川下流域で生きる人たち。その間に立つて、木曾と都市、人と人を繋ぐと活動する皆さんがいます。2008年から活動している『木曾川流域みん・みんの会』もその団体の一つ。  
「みん・みん」とは、「上流の民(みん)と下流の民(みん)」の略。その交流と連携をめざす会として活動してこられました。  
活動内容は：  
・木曾川流域集金の開催  
・木曾川流域図作り  
・木曾川流域水源の里基金の設立  
（上流域の生産物や木曾川流域図などを販売した売り上げの一部を基金に）  
・上流域での大豆栽培と味噌造り  
…等々です。



ならば、upstream で抱えている問題は？  
「ここ5年程自然環境が激変してきた気がする。獣が里に降りてきている。」  
「間伐が手遅れの山があたりこちらに。森がすっかりしている山は川も安定していた。淵があり、溪流魚もずっと住んでいた。」  
「里山整備が追い付かない。ひよろひよろの木を見れば明らか。子供たちも、どこにどんな樹木があるか知らない。」  
下流は上流に感謝する  
これが『木曾川流域みん・みんの会』の合言葉です。素敵な言葉ですね！  
みん・みんの会以外にも木曾川の上下流で交流し、水源地としての木曾の森林整備に地道な活動をされている方がたくさんいらっしゃいます。  
今後そんな活動や、木曾川周辺のあれやこれやを紹介していきたいと考えています。



共同代表の河崎典夫さん

談話風発。みん・みんの会の皆さんが聞き手となり、木曾に住む皆さんが、日々感じている木曾の魅力と変化、そして課題を語りました。  
みん・みんの会共同代表の河崎典夫さんは：  
「木曾川の上流が今どんな状態なのか、どんな問題を抱えているのか、下流の人達はほとんど知らないという状況があって、そういう現状を伝えるのも我々の活動です。木曾五木の再生のお手伝いもできたらうれしいです。」と話されていました。



会員で「楽しく作り隊(たい)」を結成、木祖村で畑を借り大豆を栽培、作業に訪れている。収穫された大豆は木曾町の小池糺店で味噌に仕込まれるが、天地返し等味噌づくり作業にも参加し、上流域の自然や生活を実感している。



「水源の里基金」は、木曾青峰高校インテリア科の生徒さんによる木製ベンチや玩具作りにも使われる。完成後は名古屋市内各所に設置され利用されるという、まさに上下流循環型の基金運用だ。

この工法ができるのは(有)中林工業だけ!!

高性能透水コンクリート用添加剤

# トウスイタロー

NETIS登録番号CB-120008-A



Before



After

トウスイタローはアスファルト舗装にくらべ、10℃以上も表面温度を押さえます。水はけも良く、水たまりも出来にくくなる上、従来の透水コンクリートに比べ、20~30%強度が上がっています。また、歩行者の足裏への衝撃が軽減されるほか、防草目的としても利用出来ます。

これから  
みんなが安心して暮らせる  
未来の街づくりに貢献します!!



トウスイタロー施工例

カラーは5種類!  
様々なレイアウトに対応可能!

お見積無料! 下記までお気軽にご相談ください!

製造元  
**有限会社  
中林工業**

本 社 〒399-5601 長野県木曾郡上松町大字上松1219  
TEL 0264-52-3423 FAX 0264-52-3253  
Eメール info@nakabayashi-k.com  
関東営業所 〒215-0013 神奈川県川崎市麻生区王禅寺東3-34-7  
TEL 044-988-5312



塗装 看板 内装  
おまかせください!!

お見積無料! ご相談はお気軽に!!

有限会社 板野工芸

TEL.0264-22-4021

FAX.0264-24-2139

長野県木曾郡木曾町福島板敷野3940



日帰り天然温泉

まったり過ごす癒しの時間。  
各種宴会も承り中!!

送迎あり

お食事・宴会

信州きそふくしま代山温泉

せせらぎの四季

TEL.0264-24-2626 <http://www.kiso-spa.com>  
長野県木曾郡木曾町新開 3968-2 せせらぎの四季 検索

オフィス たぐちは、  
パソコン  
便利屋  
です



ネットに繋がらない…  
動作が遅い…  
プリンターが…  
怪しいメールや広告が…  
etc etc

パソコン診断  
トラブル対応  
各種設定調整



地元密着でスピーディー! 何でもご相談ください。



出張サービス

土・日曜もOK

スピード解決

オフィスたぐちに全部おまかせ

パソコン家庭教師

初見も初見もテキパキと操作

ご相談、ご予約  
近道は、電話!!!

ソフト、パソコン  
導入相談から  
各種設定まで

パソコン サポート  
オフィス たぐち

<http://www.office-tag.net/>  
**0264-23-2108**

木曾広域IP電話 \*\*23-2108 (通話料無料)

いよいよ始まりです 世界初発信

臨川寺・ねざめ亭主催

# 想ひ出供養

毎月二十九日は  
「想ひ出供養」の日

浦島太郎伝説が残る上松・寝覚の地で、  
今、未来へつなぐ新しい一歩を踏み出す  
過去にさよならではなく  
未来へおくるありがとう

共に成長し同じ時間(トキ)を過ごした全ての想い  
素敵な永遠の想い出にかえましよう  
そう、想ひ出供養は感謝の気持ちです

想ひ出供養催行予定

第1回 4月29日(土)  
第2回 5月29日(月)  
午後3時～



供養の一例

「車を買って換えたけど前に乗っていた車に感謝したい」  
「引っ越したけど前に住んでいた部屋に感謝したい」  
「好きすぎてどうしようもない思いを何かの形で納めたい」

「可愛かったペットに感謝したい」  
「大好きだった〇〇に感謝したい」

想ひ出供養のお申込手続き (以下の手続きは変更する場合がございます)

申込料金 ご供養の際お名前の上記を希望される場合は2,000円、読み上げ不要の場合は1,000円です。

郵送とお電話による場合

1. 供養したい「想ひ出」にかかわるお写真をご用意ください。
2. ねざめ亭ホームページより「**ご供養シート**」をダウンロードします。(http://www.kiso-jin.com)
3. 「**ご供養シート**」に必要事項を記入します。
4. 用意した「**写真**」「**ご供養シート**」を封書で以下までお送りください。(郵送料はご負担ください)

〒399-5607 長野県木曾郡上松町大字小川寝覚2409 ねざめ亭 想ひ出供養係 行

※お送りいただいた封筒は**開封いたしません**。宛先に「想ひ出供養係」のご記入がない場合には開封させていただきますのでご承知おください。  
※**ご供養可能なものは写真に限ります**。「写真」「ご供養シート」以外を同封いただけますとご供養できませんのでご承知おください。

5. 下記口座へお申込料金をお振込みください。  
ゆうちょ銀行【店番】118【預金種目】普通預金【口座番号】3711968
6. お振込後、「ねざめ亭 想ひ出供養係」までお電話でご一報ください。  
電話番号 0264-24-0116

直接ご来場いただく場合

1. 供養したい「想ひ出」にかかわる**お写真をご用意**ください。
2. **当日午後2時までに**「ねざめ亭」にて想ひ出供養係へお申し込みください。
3. レジにてお申込料金をお支払いください。

いただいた「ご供養シート」と「写真」は臨川寺境内にて和尚様の読経とともに焚き上げします。



お問合せ 木曾人・ねざめ亭 TEL 0264-24-0116 FAX 0264-24-0117 mail:info@kiso-jin.com

## 広告を募集しています!!

情報誌『Kisojin』は、フリーペーパーとして多くの読者の方に届けられるように、支えてくださるスポンサー様の広告収入により制作してまいります。配布・配置エリアは木曾地域と周辺都市部を基本に徐々に拡充させていきたいと考えています。

会社・お店の認知度アップや商品・製品の発信、また経営スケジュールに沿った広告展開にと広くご活用ください。

★**広告掲載ご希望の方は下記電話番号またはメールにてお問い合わせ下さい。**  
担当者が詳しいお話をさせていただきます。

## 皆さんの「声」を待ちしています!!

情報誌『Kisojin』への感想・ご意見、また「こんな木曾人を知っています」「木曾のこんな情報を知りたい」等々、誌面を充実させていくための皆さんの「声」を聞かせてください!

誌面冒頭の「吉例!顔見世!」ではバッチリいい表情、の顔写真も待ってます!

(要件は一つ…木曾に暮らす人、木曾を愛する人、木曾を旅する人…等、何らかの形で「木曾人」であること。年齢・性別・性格…不問です。)

★メール<info@kiso-jin.com>にてお待ちしております!

## 私たちの活動に、ぜひご協力ください!!



一般社団法人 木曾人 代表 小林 夏樹

賛助会員としてご加入いただける方は右記電話・メール等でお問い合わせください。**多数口大歓迎!!**

個人会員 1口 5,000円～  
法人・団体会員 1口 10,000円～

TEL 0264-24-0116  
FAX 0264-24-0117  
E-mail info@kiso-jin.com

詳しくはWebで!  木曾人  検索 <http://www.kiso-jin.com>

振込先:長野県信用組合 木曾支店 店番号078 口座番号 普通8285968  
八十二銀行 上松支店 店番号452 口座番号 普通 246135

## 編集後記

「木曾想い人」は沢山いるのだなあ、ありがたいなあ…。今号を編集しながらつくづく思いました。

『匠ありスペシャル』で味噌仕込み用の大桶製作を木曾の桶職人伊藤父子に依頼したセーラ・マリ・カミングスさん。『故郷への便り』に故郷愛に満ちたメッセージを寄せてくれた女優の藤原未砂希さん。『木曾川～未来へ～』で紹介した我々上流域との絆を育もうと活動されている「木曾川流域みん・みんの会」の皆さん。ここでどっぷり暮らしに浸かっていると気づけない「良さ」を、そういう皆さんが見つけてくれる、指摘してくれる、活かしてくれる…かもしれない。人任せにするつもりは勿論ありませんが、「木曾想い人」と「木曾暮らし」の良い関係が構築されていくといいですね。

## Kisojin —Vol.7—

2017年4月発行

編集・発行 一般社団法人 木曾人  
〒399-5607 長野県木曾郡上松町大字小川寝覚2409  
TEL:0264-24-0116 FAX:0264-24-0117  
E-mail info@kiso-jin.com